

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号: 8703 東証1部)
 代表執行役社長 斎藤 正勝

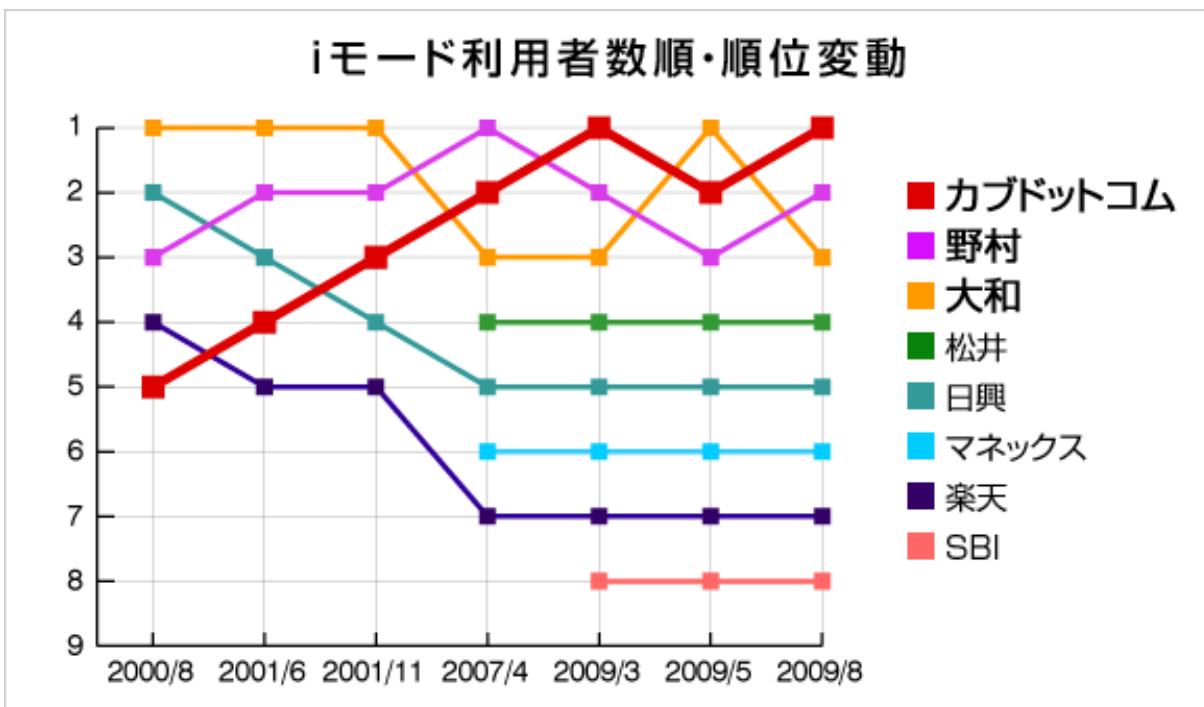
2009年8月20日

当社iモードサイトがNTTドコモ証券ジャンル利用者数ランキングで再度第1位を獲得
 ~ iチャネル/iウィジェット/らくらくホン/ケータイするGoogle™に完全対応 ~

カブドットコム証券株式会社は、2009年8月17日（月）発表のNTTドコモ「iモード公式サイト証券ランキング」（※）で、第1位を獲得いたしましたのでお知らせいたします。
 ※【FOMA/Flash版】 アクセス方法は「メニュー/リスト」-「証券/カード/マネー/保険」-「証券」-「kabu.com証券」

● 過去の他証券会社とのシェアの推移

下図は2000年8月からのiモードメニュー/リスト掲載順位を表したものです。当社は携帯チャネルが金融取引にとって重要な役割を果たすと認識し、iモードサービス開始当初からNTTドコモ向けにさまざまなサービスを提供し、利便性の徹底追求に努めてまいりました。その結果、当社の携帯チャネルは大変ご好評をいただき、2009年3月にランキング第1位を獲得、その後2位にランクダウンするも、2009年8月には、ケータイするGoogle™「docomo PRO series HT-03A」向けお取引サイトをオープンし、再度ランキング第1位を獲得いたしました。



※当社調べ。各証券名は社名変更等も含みます。（2001/11以前はmova、2007/4以降はFOMA）

2000年8月	iモード公式サイトとして登録
2001年5月	NTTドコモ「FOMA®」の試験サービスにコンテンツ提供
2001年6月	iモードでの逆指値注文開始
2002年7月	携帯電話での三菱東京UFJ銀行「ネット振込(EDI)」開始

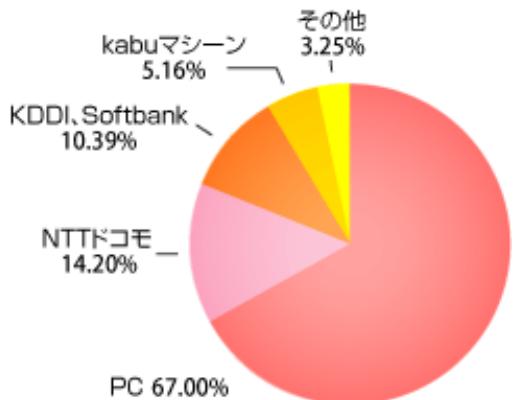
2003年5月	NTTドコモ505i専用の新アプリ「Kabu.カレンダー」の提供開始
2003年7月	iモードで「株式新聞ニュース」の配信開始
2003年12月	証券業界初、iアプリ® のi-modeとの連携機能を強化
2005年5月	FOMA 901iS用PDF機能対応「iモード版らくらく電子契約/交付」提供開始
2005年12月	証券初、NTTドコモ社のFOMA Vライブ® に対応した動画番組を提供開始
2006年6月	携帯電話で複数チャートの同時表示に対応した株価分析アプリを提供
2006年9月	金融機関初、NTTドコモのiチャネル® 向けに「kabu.comチャネル」を提供
2008年8月	携帯電話による外国為替保証金取引（FX）がパワーアップ
2008年11月	NTTドコモ携帯の「iウィジェット®」における株価・ニュースアプリ提供
2008年12月	携帯3キャリア対応の高機能株式・先物取引アプリ「kabuアプリ」提供
2009年2月	NTTドコモ「らくらくホン」に最適化した投資情報を無料提供
2009年3月	当社iモードサイトがNTTドコモの証券ジャンル利用者数ランキングで第1位を獲得
2009年8月	「docomo PRO series HT-03A」向けお取引サイトをオープン

● システムの内製化でパソコン向けサイトと同様の機能を提供

当社は、ネット証券の基盤であるコンピュータシステムを業界で唯一完全内製化しており、この携帯の機能を120%生かすべく開発に取り組んでまいりました。特に当社のお客さまは、携帯チャネルの利用率が安定して高い傾向にあり、実に4人に1人のお客さまに利用されています。株価の変動を携帯メールで知らせるカブコールや、取引が成立した時に通知される約定通知は、携帯向けのソリューションとしてお客さまに大変好評をいただいております。特に当社が特許をもつ逆指値などの自動売買によって、リスク管理がしっかりと行えることも加え、パソコン向けに引けを取らない多彩な商品・多彩な条件注文を提供しており、株式（現物・信用）、先物・オプション、ブチ株、投資信託、カバードワント、FX取引が可能です。さらにPDFが閲覧できる機種であれば、IPOの申し込みも可能です。

最近の携帯端末は高解像度の画面かつ、高性能なCPU(中央処理演算装置)、大量のメモリを搭載しておりますので、当社もその能力を最大限に生かしたPC顔負けのシステムを開発しております。

※図は携帯チャネルの利用シェア。当月中に当該チャネル毎に利用顧客を集計し、それらを合算したものを作成し、各チャネルの利用顧客数を分子としたもの



● 豊富な機能、お客さまのセグメントを意識したサービス提供

初心者の方からベテランまで、オンライントレードのメリットを存分に享受していただくために、パソコン顔負けの機能を搭載した高機能「kabuアプリ」や、団塊・シニア層のお客さま向けに「しんせつ」「かんたん」「見やすい」「あんしん」をコンセプトにした「らくらくkabuメニュー」など、利用者の利便性を徹底追求したモバイルサービスを提供しています。また、NTTドコモの情報プッシュ型配信サービス「iチャネル」、「iウィジェット」向

けに情報ツールを提供。さらに「docomo PRO series HT-03A」向けにお取引サイトの提供を開始し、急速に市場を広げているスマートフォンにも正式対応しました。

◆ iアプリDX 「kabuアプリ」

名称	kabuアプリ
サービス概要	アプリから直接注文入力。現物・信用・先物・オプション取引に対応しており、ニュース、会社四季報、投資情報室などの充実した投資情報を見ることができます
株価更新	リアルタイム
使用料	無料



◆ iチャネル 「kabu.comチャネル」

名称	kabu.comチャネル
情報更新頻度	自動更新（株価は20分遅れ）。更新間隔はiチャネルで設定可能
利用方法	iチャネルの各種設定／おこのみチャネル設定にて「kabu.comチャネル」の登録とkabu.com証券のマイメニュー登録（無料）が必要
登録・情報料	無料



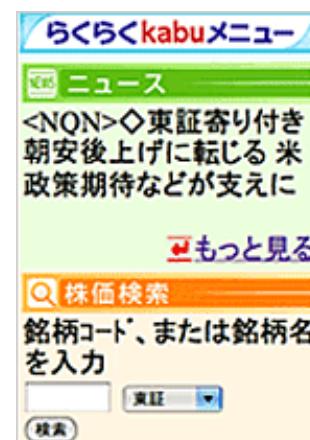
◆ iウィジェット 「kabuウィジェット」

名称	kabu ウィジェット
サービス概要	NTTドコモ携帯の「i ウィジェット」を利用して、投資情報や株式関連ニュースなどを配信するサービスを無料で提供しています
株価更新	指数（日経平均、TOPIX、kabu.comPTS指數）、ニュース（株式新聞ニュース、投資情報室、kabu.com最新情報、イベント情報）、その他（マネー占い） ※すべて20分遅れ
使用料	無料



◆ らくらくホンシリーズ向け 「らくらくkabuメニュー」

名称	らくらくkabuメニュー
サービス概要	従来よりも大きな文字を表示、シンプルなメニュー構成など利用者の使い勝手を考慮し、見やすさ・使いやすさを重視して作成された専用ページ
情報更新頻度	指標、株価、ランキングは20分遅れのデータで随時更新 ニュースは10時、前引け、後場寄り、14時、大引けの1日5回の更新



使用料	無料

◆ 「docomo PRO series HT-03A」向け専用お取引サイト

対象端末	docomo PRO series HT-03A
株価情報	日経平均、TOPIX、先物、オプション、国内株式（全てリアルタイム）
お取引	現物取引、信用取引、先物取引、オプション取引
資産管理	残高照会、注文約定照会、取引履歴
投資情報	カブボード/PTSボード、先物オプションボード、複数気配、会社四季報
使用料	無料



カブドットコム証券は、携帯チャネルの訴求とサービス拡充をさらに進め、今後もお客様のニーズにお応えしてまいります。

※ 記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ Googleは、Google Incの登録商標です。

※ 「iモード」「iアプリ」「Vライブ」「FOMA」「iチャネル」「iウェイジェット」「docomo PRO series」は、NTTドコモの登録商標です。

わたしちはMUFGです。MUFG